

第18回ひのでー実験室リコネクション研究会

2013年12月3日(火)

10:00-10:15 草野完也

はじめに

10:15-10:40 西塚直人

ガイド磁場ありリコネクションに伴う波動発生実験と太陽波動観測との比較

10:40-11:05 桑波田晃弘

磁気リコネクション実験における電子サイクロトロン周波数帯の静電波の発生

11:05-11:30 中坊孝司

磁気リコネクションの高速化について

11:30-12:05 宿谷大志

太陽ダイナモにおける赤道対称性の破れに関するシミュレーション研究

12:05-13:00

昼食

13:00-13:25 松井悠起

太陽フレアの双方向インフローと高温カスプループの同時観測

13:25-13:50 神田夏央

ひのでによる小規模爆発現象の解析

13:50-14:15 原弘久

紫外線分光観測によるリコネクションフロー

14:15-14:40 町田忍

地球磁気圏における Dipolarization Region の性質

14:40-15:05 末松芳法

太陽彩層の小スケール磁気リコネクション現象について

15:05-15:20

休憩

15:20-15:45 今田晋亮

彩層でのオームの法則について再考

15:45-16:10 清水敏文

磁気リコネクション研究の視点からみた次世代太陽観測衛星 SOLAR-C

16 : 10-16 : 35 井通暁

ガイド磁場のあるリコネクション実験における電子加速

16 : 35-17 : 10 小野靖

今後の共同研究等についての議論